

中赤外域波長のビーム径・品質を分析・解析、

「LaseView-CA-MIR カメラセット」を9月22日（水）より発売

このたび株式会社光響（本社：京都府京都市、代表取締役：住村和彦）は、レーザービーム径、M<sup>2</sup>ビーム品質等の測定に用いる「LaseView カメラセットシリーズ（\*1）」の新製品「LaseView-CA-MIR シリーズ」を開発し、9/22（水）より発売致します。

本製品がカバーする中赤外域波長（2～16 μm）は、主に通信・医療・ヘルスケア・センシング分野での分光計測、顕微鏡等の製品開発・性能検査等に利用され、製品機能・品質の維持・向上が期待されます。

（\*1）LaseView カメラセットシリーズ：

波長		
190 – 1100 nm	900 – 1700 nm (NIR)	2 -16 μm (MIR)
カメラセット LaseView-CA50-NCG	カメラセット LaseView-CA-SWIR	<u>カメラセット</u> <u>LaseView-CA-MIR (本製品)</u>

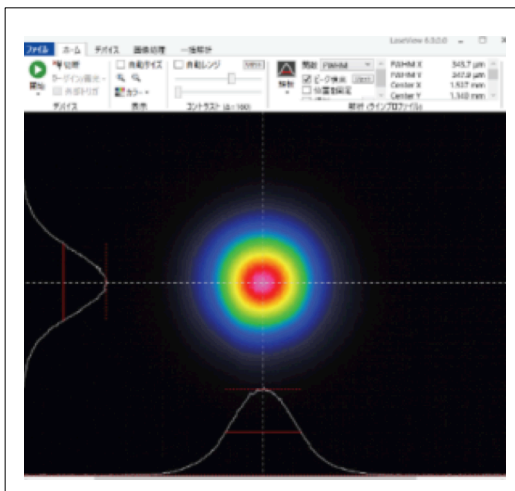
■LaseView-CA-MIR カメラセットの型番：

型番	画素数	画素サイズ	アクティブ・エリア	ビーム径測定範囲	フレームレート	インターフェース
LaseView-CA30-MIR	160×120	25 μm	4×3 mm <sup>2</sup>	150um～3mm	9 Hz	USB
LaseView-CA70-MIR	384×288	25 μm	9.6×7.2 mm <sup>2</sup>	150um～7mm	50 Hz	USB(2 cables)
LaseView-CA80-MIR	640×480	17 μm	10.88×8.16 mm <sup>2</sup>	100um～8mm	50 Hz	USB(2 cables)
LaseView-CA120-MIR	1024×768	15 μm	15.36×11.52 mm <sup>2</sup>	90um～12mm	50 Hz	HDMI

■製品イメージ：LaseView-CA-MIR シリーズ



■製品イメージ：LaseView6 の画面



■特長：

- ・波長：2～16  $\mu\text{m}$
- ・ビーム径測定可能
- ・ $M^2$ ビーム品質の解析機能付き
- ・ビーム広がり角の解析機能付き
- ・画像ロギング機能付き
- ・ビームポインティング経時変化の解析機能付き

参考動画の URL

<https://www.youtube.com/watch?v=HY9vcggcs5M>

■用途：

- ・分光計測
- ・物質特性分析
- ・顕微鏡分析の開発・検査

■製品概要：

- ・製品名 : LaseView-CA-MIR カメラセット  
<https://www.symphotony.com/products/laseview/cameraset/> - LaseView-CA-MIR
- ・型番 : LaseView-CA30-MIR、LaseView-CA70-MIR、LaseView-CA80-MIR、LaseView-CA120-MIR
- ・価格と納期 : お問い合わせ下さい

株式会社光響では、今後もレーザー産業の活性化に貢献し、レーザー技術による 5 大革命（情報革命・医療革命・食料革命・環境革命・エネルギー革命）の促進を支援して参ります。

本製品・本プレスリリースに関するお問い合わせ Email：[info@symphotony.com](mailto:info@symphotony.com)

会社名：株式会社光響

本社所在地：京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 637 番地  
第5長谷ビル2F

HP：<https://www.symphotony.com>

事業内容

- ・レーザー製品に関する企画、設計、開発、製造、販売
- ・光技術情報プラットフォームサイトの運営
- ・レーザー業界における人材紹介